

## 平成30年度北育ち元気塾開講式・第1回研修会

日 時 平成30年4月3日(火) 14:30~17:00

場 所 JAきたそらち本所 大会議室

出席者 塾生22名

平成30年度北育ち元気塾の開講式と第1回研修会が深川市のJAきたそらち本所において開催されました。開講式には22名の元気塾生が出席し、主催者である北空知担い手育成支援協議会の渡邊滋典会長から、「皆さんはこれからの地域農業を支える重要な担い手として期待されているので、元気塾の研修においていろんなことを学んでいただきたい」と激励の挨拶がありました。



開講式の塾生の様子



渡邊会長の主催者挨拶

開講式に引き続き、第1回研修会が行われ、塾生によるアグリメッセージの発表、妹背牛町の北海道指導農業士の高橋久夫さんの講演、普及センター職員による水稻育苗の基礎についての研修、塾生同士の交流会が行われ、盛りだくさんの研修会となりました。

### <研修会の内容>

#### 1 塾生のアグリメッセージ発表

雨竜町 戸田 達也 氏

「一人前の農家に、オレはなる！！」

非農家出身の戸田さんは、小さい頃から良く来ていた雨竜の祖父の家で、今の経営者である叔父から、「本気で農業やってみたいのなら応援するぞ！」と言われ、真剣に農家になってみようとして取り組んでいる気持ちが伝わってくる発表でした。



アグリメッセージを発表する戸田さん

#### アグリメッセージの講評及びプロジェクト活動について

農業改良普及センター 井村係長

「戸田さんが、現在、農業経営者目指して意欲的に取り組んでいる気持ちがメッセージとして強く伝わってくる大変すばらしい内容でした。有望な担い手なので、普及センターとしても支援していきたい。」と説明しました。また、塾生に対して、プロジェクト活動とはどのようなものかについても説明し、今後、積極的に取り組んでいただきたいと話をしました。



審査講評を行う井村係長

## 2 講演 「物差し秘めた経営者に」

妹背牛町 北海道指導農業士 高橋 久夫 氏  
長年にわたり経営者として、第一線を歩んでこられた経験に基づいた経営哲学について、お話をしていただきました。「知識や情報は、親より、関係機関、関係機関より地域の諸先輩の意見を参考にした方が良い。日々の記録や記帳、簿記記帳による経営分析を行い、コスト意識を常に持った経営に取組もう」等、農業青年にとって大変中身が濃く参考となるお話をしていただきました。



講演いただいた高橋指導農業士

## 3 水稲育苗管理の基礎

農業改良普及センター 光永主査

現在、育苗ハウスの設置や種籾の準備が行われており、今後の管理の留意点として、

- ハウスの準備、
- 置床のpHの確認、
- 必要となる育苗資材の量の確認、
- 種子消毒の種類と方法、
- 浸漬と催芽の方法
- 育苗箱の並べ方
- 出芽までの管理
- 出芽揃い～1.5葉までの管理
- 1.5葉～3.0葉までの管理
- 3.0葉～移植までの管理
- 葉数の数え方
- 育苗時の生育障害等について大変わかりやすく説明してもらいました。



育苗管理について説明する光永主査

## 4 交流会

研修終了後、塾生は4班に分かれて交流会を行い、そこで自己紹介と交流を行いました。また、各グループには指導農業士会や普及センタースタッフが加わって意見交換やプロジェクト活動への誘導を図りました。



自己紹介をしている元気塾生



プロジェクト活動を説明する大賀普及指導員

